平成26年度　第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

f

戦　評　用　紙

男子　・　女子　　回戦　・準々決勝　・準決勝　・決勝

会場　スカイホール豊田　Ａコート

小松市立	25	10 — 9 15 — 11	20	四天王寺
チーム名	総得点	7mTC	総得点	チーム名

準決勝、四天王寺と小松市立の対戦は、四天王寺のスローオフで試合開始。両チームともなかなか得点が決まらない、静かな立ち上がり。試合が動いたのは、試合開始から5分が経過したとき、四天王寺15番西村の速攻で先制点をあげると、続く6番前田のカットインが決まり2対0。すかさず小松市立は、今大会ここまで3試合で44点と驚異的な得点能力をみせるエース3番渡部の強打で応戦。3番渡部、2番浜を中心とした強打の小松市立と、素早いパスワークからポストを絡めた攻撃の四天王寺。互いの持ち味を生かした互角の戦いを繰り広げ10対9、小松市立1点リードで前半を折り返す。後半最初の得点は四天王寺が決め同点にするも、小松市立の4連打で四天王寺はたまらずタイムアウトを要求。しかし、小松市立の勢いは止められず、徐々に点差は広がる。試合終盤、四天王寺は粘りを見せるも終わってみれば25対20、決勝戦への切符は強打の小松市立が手にした。

2015年　3月　29日　ＡＭ・ＰＭ

記載者氏名　冨田　伊久磨